

開一小だより

第365号
平成29年2月28日発行
練馬区立開進第一小学校
校長 石神 徹

子どもの育つ根は家庭にあり 大きな花が咲く春を迎えて

校長 石神 徹

“逃げろ～～待て～～やった～～わあ～～い” 2月下旬、給食室改修及び北側管理室撤去工事がほぼ終わり、工事事務所が撤収されると、北広場が戻ってきました。夕方、ここから学童保育の子どもたちの遊ぶ声が聞こえています。

長い歴史を誇る本校には多くの宝があります。北広場もその一つ。校外学習で大型バス5台は入ります。学童保育の子どもたちの遊び場や消防写生会場にもなり、緊急の自動車や自転車などを余裕をもって停めることができます。どの学校にもあるものではありません。地味ではありますが、北広場の貢献度は小さくありません。学校は教室が揃えばよいと言うのではなく、準備室・倉庫などバックヤードに相当する機能が大事であると思っています。このバックヤードは、海に浮かぶ氷山を支える海面下の数十倍の氷や空に向かって咲く花を支えるため大地に張る根にも例えたいほどです。

子どもの育ちにおけるバックヤードの一つは家庭である、と敢えて言います。家庭で心の安定を図ってこそ、社会の縮図とも言える学校で、学習だけでなく、我慢することや人との関わり方などを身につけられます。学校だけで家庭の役割に期待を述べてきました。家庭という根が確かにないと教師の言うことを受け止めることは子どもにとって困難です。おうちの人大好き！と言えるよう、低学年であればスキンシップをとり、中学年であれば子どもの話を落ち着いてゆっくりと受け止め、高学年であれば次は何をすべきか子どもに考えさせ、励ましてください。

進学・進級を迎える、各学年、結びの取組が進みます。保育園交流会でお兄さんお姉さんとなる自覚をもった1年生、生活科「明日へダッシュ」で低学年卒業を心にする2年生、練馬大根発表会を通して学びを伝える奥深さに触れた3年生、二分の一成人式にて満10歳の感謝と希望を語った4年生、たてわり班を引き継いで学校の大黒柱の覚悟をもった5年生、義務教育前半を終え巣立つ6年生、いずれも到達点を迎えるからこそ、改めて引き締まった気持ちで、今臨んでいます。バックヤードとなる根が深いほど、家庭が落ち着くものであるほど、子どもは花を大きく咲かせます。

「マナーがよくやさしくてかっこいい大人（プロテニス選手）」「相手の身になってやさしく、ときに厳しく、痛みのわかる大人（会計士）」「グローバル化対応できる、言いたいことをわかりやすくまとめられる大人（語学関連）」「人気店にして、責任をもってがんばる大人（花屋）」「みんなを笑顔にできる大人（パティシエ）」「しっかり働いて家族との幸せな時間を大切にする大人（料理人）」6年生が未来年表で描いた目標からです。子どもとしっかり向き合っているおうちの方が私には見えます。

夕方、子どもたちが去っても北広場に明るさが残る春はまもなくです。

3月の生活目標

《一年間のしめくくりをしよう》

生活指導主任 濵谷 歩

三月、今年度もいよいよしめくくりの月となりました。学校生活を送る中で、楽しく安全に過ごすためのきまりは、①自分から進んで元気に挨拶をする。②廊下、階段は静かに右側を歩く、など33項目あります。ぜひ今一度、ご家庭でも学校のきまりを読んでいただき、子供に声かけをお願いします。

また、学校だけでなく地域の一員として、社会のきまりを教えることも大切です。公園やみんなで使う場所の遊び方、SNS学校ルール、交通ルールについても大人がよい見本になりながら、声かけをお願いいたします。

3月の行事予定

1日 (水) 児童集会

6年生を送る会リハーサル

(2・4・5・6年生担当児童6校時)

2日 (木) 6年生を送る会 (3・4校時)

お別れ給食会

3日 (金) 避難訓練 (9:20～)

6日 (月) 全校朝会 委員会 (5・6年生6校時)

7日 (火) 午前授業 (1～5年生)

巣立ちの会 (6年生14:00～)

8日 (水) 児童集会

研究全体会

9日 (木) 送別球技大会 (5・6年生5・6校時)

10日 (金) 送別球技大会予備日

本の探検ラリー

(3年生 1～4校時 図書室)

13日 (月) 全校朝会

15日 (水) 集会なし

20日 (月) 春分の日

21日 (火) 卒業式準備 (5年生6校時)

22日 (水) 集会なし 午前授業 (1～4年生)

卒業式予行練習 (5・6年生5・6校時)

23日 (木) 午前授業 修了式 給食終

大掃除

24日 (金) 第135回卒業式 (1～4年生は休業日)

25日 (土) 春季休業日始

※11日 (土) は第二土曜日ですが、授業日ではありません。

※4月6日 (木) 始業式 入学式

6年生を送る会・お別れ給食会

特活部 本間 愛子

3月2日（木）3、4時間目に「6年生を送る会」そして、給食の時間には「お別れ給食会」が行われます。今までお世話になった6年生に感謝の思いを伝えようと、各学年が出し物の準備をしています。毎年どの学年も工夫し、6年生への思いがあふれる会となっています。そして、6年生から5年生へたてわり班の引き継ぎも行い、5年生にとっては「開一小をこれから引っ張っていくんだ」という決意に満ちた会でもあります。

どの学年もこの一年間の一人一人の成長を実感しつつ、来年度への希望が膨らむ会でもあります。開一小の子供たちの優しく温かい心がいっぱいいつまつた素敵なかいになることでしょう。

パワーアップしました！

2年 担任一同

4月に2年生になってから、あっという間に1年がたち、もうすぐ3年生になる子供たち。この1年間でたくさんのこと経験し、いろいろなことができるようになりました。子供たちの声を紹介します。

- ・かけ算九九をすらすら言えるようになった
- ・漢字をたくさん覚えた
- ・町探検に行って、お店の人にあいさつができた
- ・逆上がりができるようになった
- ・給食を残さず食べられるようになった
- ・友達と仲良くできるようになった
- ・鍵盤ハーモニカで指またぎや指くぐりができるようになって、いろいろな曲をひいた

できることがふえていく中で、子供たちは自信をつけていきます。自分も友達も大切にできる3年生めざして、さらに大きく成長していってほしいと願っています。

最上級生に向けて

5年 担任一同

4月から様々な活動で6年生の背中を見ながら学校の中心となれるように活動してきました。委員会活動やクラブ活動では、高学年として学校での役割を行ったり、下級生と接したりすることで今まで経験したことのないことを学びました。この1年間で心身共に成長をしてきました。

ふと気づくと早いもので3月になります。お手本であった6年生も卒業してしまいます。6年生から学ぶあとわずかな時間を大切にし、4月から立派な最高学年として開一小の顔として活動できるよう指導していきたいと思います。

こんなに大きくなったよ！

1年 担任一同

「6年生を送る会」に向けて、また、新入生を迎えるための準備を進める中で、入学した頃の自分たちのことをふり返りました。ふり返ってみると、当時に比べ、今はたくさんのことができるようになり、大きく成長したこと気にづきました。

○かん字をたくさんおぼえた。○字がきれいにかけるようになった。○たいいくで足が少しはやくなかった。○なわとびが上手になった。○たしざんとひきざんがはやくできるようになった。○うたをたくさんおぼえた。○けんだまやこまができるようになった。○きゅうしょくをのこさないでたべるようになった。○校ちょう先生に大きなこえであいさつができた。○ともだちがいっぱいできた。少しずつクラスへの所属意識が生まれ、安心して学校生活を送っている様子がみられます。子供たちもこの一年間の成長を自ら実感しているようです。二年生に向けてさらに力を発揮していくことと思います。担任一同期待が膨らみます。

卒業に向けて

6年 担任一同

子供たちにとって、開一小での集大成としての1ヶ月が始まります。卒業に向けての意識をもって、行事・活動に取り組むことができるよう、アルバム文集・6年生を送る会、巣立ちの会・会食・奉仕活動・送別球技大会・卒業式実行委員を立ち上げ、活動を進めてきました。学級では、卒業へのカウントダウンカレンダーを作り、残りわずかな学校生活を大切にしています。

3月に入ると、6年生を送る会・巣立ちの会・修了式、卒業式と、大きな行事が待っています。

一人一人が責任と自覚をもって、最後まで「全力で取り組む」ことを心に留めて、活動してほしいと願っています。そして、24日には立派な姿で巣立っていく104名を送り出したいと思います。

